

# 湊川相野学園 ニュース No. 32

発行:2017年7月  
湊川相野学園理事長室会

ひとを育て、ともに歩んで100周年



## 短大附属 北摂中央幼稚園「創立30周年」

6月30日(金)午前10時30分より、認定こども園 湊川短期大学附属北摂中央幼稚園(原口富美子園長)創立30周年記念式典が、同園遊戯室で開催された。

学園関係者、来賓77名が列席し、同園の歴史や三田市との関わりなど、改めて地域に愛され続けた幼稚園であることを挨拶やプロジェクトなどで紹介しました。浅井理事長は今までの関係者への苦勞に感謝し、「やさしい子、たくましい子」の教育理念の継承と卒園児が同園を心のふる里として大事にしてくださることを願い、森三田市長は祝辞の中で湊川相野学園のきめ細やかな心の通う幼児教育を実践していることへの賛辞を述べられました。園児たちのお祝いの歌を聴き、昼食を挟んで列席者たちは同園の思い出話で楽しいひと時を過ごしました。



## 湊川相野学園「同窓会総会」

6月25日(日)午前10時より短期大学本館2階205教室にて、2017年度湊川同窓会総会が開催されました。役員11名、来賓4名、一般会員22名が参加し、藤本会長、浅井学園長・理事長のあいさつで始まり2016年度事業報告・会計報告、2017年度事業計画・予算案などが提出されました。



その後、三田松聖高等学校の則木校長による「三田松聖高等学校の現在から未来へ」と題した講演があり、元気な生徒たちの活動状況やこれからの社会の変化にいかに対応していくかなど、わかりやすく話していただきました。2017年度同窓会館活用事業は、「お肌にやさしい無添加せっけん作り」が11月3日(祝)短期大学大学祭2日目に行われる予定です。皆様の参加をお待ちしております。

## みなとがわ人物紹介



藪本康正事務室長  
(三田松聖高等学校事務室)

今年の4月より着任されて3ヶ月、これまで県立の学校や施設に36年間勤務された事務の経験者として、現在当校の雰囲気になれるよう努力していますと言われる事務室長です。お休みの日は神戸市北区のご実家で自宅用の米・野菜を作ることに精を出し、時間があれば読書・音楽鑑賞を楽しんでいるとのこと。松聖高校の印象は?とおたずねしたところ、「充実した設備と真面目な生徒が多い印象です。今の生徒たちの特徴であるかもしれませんが、外向きの自己表現がスマホやゲームによって年々内向的になっている気がします。」とのことでした。現在奥様と87歳のお母様達との5人暮らしをされている人懐っこくやさしい方でした。



西垣あおい  
(湊川短期大学事務局)

西垣先生は今年4月より、湊川短期大学専攻科幼児教育専攻に入学し幼稚園教諭一種免許状・カウンセリング実務士の資格取得に向け頑張っています。附属神陵台幼稚園に13年、附属西舞子幼稚園に9年勤務された実績ある先生ですが、更なるスキルアップを目指して2年間の勉学にチャレンジしています。本学園の「勤務しながらステップアップが可能な環境」に感謝していますとのこと。今の心境はとお聞きすると、2年間の学生として、また、事務局職員としての勉強を終えた後に、現場に戻って学んだことを活かしていけるように頑張りたいとおっしゃっていました。